



一本道

相良中学校通信No.11

令和5年6月30日

校長 吉田憲一

1 球磨人吉中体連、各会場で熱気！

6月24日と25日、球磨人吉中体連大会が郡市内の各会場で行われました。1日目は男子バレーボールの会場長として参加しました。2日目は、各会場を応援して回りました。一番感じたのは「熱気」でした。その要因は2つです。1つは「生徒たちの最後まで諦めないプレー」でした。もう1つは「保護者の皆様の大きな大きな声援」でした。そのお陰で、生徒たちは、緊張の中でも、ベストパフォーマンスに近づくことができましたように感じました。勝敗に関係なく、中体連という大きな舞台は、生徒たちを間違いなく大きく成長させました。

2 授業の検討は、授業力向上と学力向上につながります

6月28日の校内研修は、授業の検討会でした。部会に分かれて、3人の先生の研究授業について、授業者の構想を聞き、その構想をもとにアイデアを出し合い、より良い授業を目指し検討しました。私は各部会を回りましたが、授業について、「あーだ、こーだ」と言っているこの雰囲気は最高です。「教師は授業で勝負！」とよく言われます。授業の検討を通して、教師の授業力が向上します。そして、生徒の学力の向上につながっていくのです。



3 国語の授業「魅力的な提案をしよう」

6月30日、2年2組の国語の授業は、プレゼン発表を行っていました。江嶋ゆなさん、木村みおさん、中村まひろ君の3人は、「ここに行ったら買うべき！九州各地の美味しいお土産」というプレゼンを行っていました。実に魅力的な提案で、お腹がすいてきました。国語の船瀬先生に授業展開を尋ねると、まず、1時間目に、目的と相手を意識してテーマを決めて、タブレットで材料を集めたそうです。次に、2時間目と3時間目に、材料集め・スライド作成・原稿作成を同時進行で行ったそうです。そして、本日の4時間目、プレゼン発表を行いました。タブレットと電子黒板と頭脳を駆使した素敵な授業でした。



4 梅雨や台風等の豪雨に細心の注意を

令和2年7月豪雨から、ちょうど3年です。当時、人吉の鳥が丘台地から球磨川に飲み込まれていく人吉市街を愕然と見ていた記憶が蘇ります。メール配信のとおり、本日と明日は、大雨対応のため、部活動を中止とします。今後も大雨や台風等による対応が必要な場合もあるかと思えます。生徒の安全を第一に考えながら対応していきます。ご家庭でも細心の注意をお願いします。



相良中 HPへ